

令和6年2月吉日

協力関係施設
施設長及び管理者 様

南庄内緩和ケア推進協議会
会 長(鶴岡地区医師会長) 福原 晶子
庄内プロジェクト緩和ケアを学ぼう会グループ
リーダー 鶴岡市立荘内病院 和泉 典子

令和5年度第3回 庄内プロジェクト 緩和ケアを学ぼう会 (ご案内)

立春の候、貴職におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より、庄内プロジェクトの活動につきまして、関係する多くの医療・福祉機関の皆様より、格別なるご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、緩和ケアを学ぼう会では地域の医療介護に従事する皆さんに、看取り期の重篤な患者さんやご家族への対応などに役立てていただきたいと思い、看取りの事例発表や参考になる講義を行っております。医療介護職の皆さん、参加してその内容を、是非、日ごろの業務に役立てていただけますと幸いです。

記

1. 日 時 令和6年3月4日(月) 18時30分～20時00分
2. 対 象 病院、医療機関、介護施設、サービス提供事業所(短期入所、通所介護、訪問介護、訪問入浴)の従事者、ほか関心のある方
3. 場 所 鶴岡市立荘内病院 3階 講堂
4. 内 容

(1) 事例・取り組み紹介

「痛みに耐えながらも自宅での最期を希望した事例」

～ 息子の思いにより添った母親の看取り介護 ～

鶴岡地区医師会ケアプランセンターふきのとう 主任介護支援専門員 阿部紀子 氏

(2) 講義

「もしバナゲーム™体験を通じて、自分の人生で大切にしたいことは何か一緒に考えてみよう」

鶴岡市立荘内病院 内科・緩和ケアチーム 医師 和泉典子 氏

実施サポート 株式会社瀬尾医療連携事務所 瀬尾利加子 氏

※カードを通して、参加者と、自分の最期のあり方、生死について考え、共有する内容になります
※ご自身のさまざまな状況から内容的に気持ちがつらくなるかもしれないと感じる方はご辞退ください

※参加型のワークショップで人数に限りがあります。ご了承ください(見学は受け付けません)

5. その他 ● 参加希望の方は、下記のURLもしくは別紙FAXでの申し込みも受付します。
参加申込み締切：令和6年2月26日(月)
● この度はグループワークを行いますので定員を40名とさせていただきます、先着順で定員になり次第締め切らせていただきます。



<http://www.shonai-project.net/modules/contact/?form=7>

荘内病院 緩和ケアサポートセンター鶴岡・三川 行き

FAX 0235-26-5156

参加 申し込み用紙

第3回 庄内プロジェクト 緩和ケアを学ぼう会 に参加します。

所属施設名

TEL

| NO | 参加者氏名 | 職種 |
|----|-------|----|
| 1 | | |
| 2 | | |
| 3 | | |
| 4 | | |
| 5 | | |

※参加者アンケート（Google アンケート）へのご協力をお願いします。

会の終了後にアンケートへのご協力をお願いします。Google アンケートを使用しますので、スマートフォン等利用されている方はご持参ください。Google アンケートにて回答出来ない場合はスタッフにお声かけください。

事務局 緩和ケアサポートセンター鶴岡・三川

（荘内病院 地域医療連携室内）

担当 佐々木・上野

電話 26-5180 （直通）FAX 26-5156